

つちおと

第63回気仙沼みなとまつり！

- 8月2日（土）から3日（日）、第63回気仙沼みなとまつりが開催されました。（2面に関連記事）。

1日目の昼、田中前通りにてオープニングセレモニー、街頭パレードが行われました。活気あふれる笛、太鼓のオープニング演技でスタートし、菅原市長らによるご挨拶と、盛大な開幕となりました。

夕方展開された、はまらいんや踊りには、学校から13団体、自治会・サークルから33団体、企業から14団体の計60団体が参加し、観客をも巻き込む姿も見られ、参加者全員で楽しみました。

2日間とも気仙沼の空は見事に晴れわたり、完璧なお祭り日和。気仙沼の復興を後押ししているように感じました。気温はかなり高かったですが、みなさんの暑さにも負けないパフォーマンスに心打たれました。



開幕のあいさつをする菅原市長
(田中前通り)



笛、太鼓の演奏が開幕式を盛り上げる
(田中前通り)

- ◆ 辺りを見渡せば水田は、みどりの絨毯に変わっています。山のみどりも深みを増し、夏を迎える準備は万全のようです。テレビでは、熱中症で病院に搬送されるニュースが多くなっています。熱中症の予防では、「WBGT」という専門指標を使いますが、日常生活では摂氏24～28℃から注意する必要があります。35℃以上になれば皮膚温度より気温の方が高くなるため運動はしないこととなるようです。日頃からの水分補給の習慣が大事です。かと言って、夜に窓を開けっ放しの睡眠は、風邪をひく原因にもなりますので、体調管理には気をつけましょう。
- ◆ 復興事業は様々な事情や意見もあるところですが、それでも被災者の方々の最大の関心事項である災害公営住宅関連の事業は、早いところでは8月から入居が始まります。また、第10回目の被災地の復興に向けた復興交付金事業計画の受付時期については、各市町の作業状況等を勘案しながら検討しますが、引き続き気仙沼支所も計画策定段階から応援しますので宜しくお願いします。
(松)

～ 第63回気仙沼みなとまつり！ ～

2日目は、内湾が会場となりました。この日は太鼓演奏の他、御神輿担ぎも見られました。たくさんの子供たちも太鼓演奏していたのが印象的でした。夜はサンマ漁船の集魚灯に照らされた中での太鼓演奏があり、驚きましたが、さすが「みなと」まつりと思いました。最後は打ち上げ花火。今年は、昨年を上回る約6万8千人が祭りに参加されたとのことです。



夏を感じさせる太鼓と御神輿（内湾）



サンマ漁船の集魚灯が内湾を照らす

～ JICA 研修「コミュニティ防災」 ～

7月28日、(独)国際協力機構(JICA)の実施する「コミュニティ防災(A)」コースの研修生たちが気仙沼を訪問しました。研修生はアルゼンチン、インド、カザフスタン、ジャマイカ、ブラジルなど、13か国から計18名。鹿折復興マルシェのコミュニティスペースで、マルシェ代表や事務局員から鹿折の被災状況や当時の避難について話を聞きました。鹿折地区(市街地)は東西両端に山があることから、津波避難や住民の住まいに山岳地帯をもっと活用すべきとの意見が、山岳地帯が多いインド北部の研修生らから出されました。

気仙沼の前には岩手県の宮古市や釜石市を訪れ、震災時の避難ルートを辿るなどしたそうです。研修は7月1日～8月8日まで。国内各地を回っています。研修で得た知識をそれぞれの国でのコミュニティ防災力の向上に役立ててもらうことを狙いとしています。



研修の様子（鹿折工房）

～ 海の家グランドオープン ～

7月19日、4月に一部（シャークミュージアムと気仙沼市観光サービスセンター）オープンとなった海の家がこのたびグランドオープンとなりました。

当日の天候はあいにくの雨となりましたが、大勢のお客さんが訪れ、セレモニーを見守りました。さらに、ミニライブほか餅まきのイベントも行われ、グランドオープンを盛り上げました。



テープカットの様子



外は大雨にも関わらず大盛況

2階にはシャークミュージアム、観光サービスセンターがあり、ロビーではこれまでもミニライブなどのイベントが行われていました。今後は1階店舗とうまくコラボレーションして、ますます多くのお客さんが訪れるようになることでしょう。

さらには、海の家は隣接した気仙沼魚市場にも通じており、お客さんが気仙沼の水産の現場を見る機会も増えると思います。このことも、水産の町・気仙沼の復興の一助となることを期待しています。

1階の物販店には鮮魚から水産加工品、お土産物などが多数並び、また、飲食店には海産物や洒落た雰囲気のあるお店が出店しました。多くの客さんでにぎわっており、各店舗とも、好調なスタートになったのではないかと思います。



2階ロビーから見る海をの吹き抜け

気仙沼の銘店がここに集結!

1F	①	②	③
	④	⑤	⑥
2F	⑦	⑧	⑨
	⑩	⑪	⑫

① 阿都長 阿都長株式会社(鮮魚・水産加工品)	② 磯蔵 磯蔵株式会社(鮮魚・水産加工品)	③ 株式会社 大菊 大菊株式会社(水産加工品)
④ KÄNI KÄNI(水産加工品)	⑤ 菓子屋 うつみ 菓子屋 うつみ(菓子)	⑥ Mermaid Style Mermaid Style(水産加工品)
⑦ 伊ハ部 伊ハ部(水産加工品)	⑧ 伊ハ部 本店 伊ハ部(水産加工品)	⑨ 下 下(水産加工品)
⑩ 北かつまぐる屋 北かつまぐる屋(水産加工品)	⑪ リアスキッチン リアスキッチン(水産加工品)	⑫ いちば寿司 いちば寿司(水産加工品)

UMI ICHI 株式会社気仙沼産業センター
〒988-0037 気仙沼市魚市場前7-13 TEL 0226-24-5755 <http://www.uminoichi.com> mailinfo@uminoichi.com

復興関連イベント

各地で開催される
復興イベントをご紹介します。

【8月11日・15日】鹿折復興マルシェ閉場イベント 主催：(一社) 気仙沼鹿折復興マルシェ

鹿折復興マルシェは本年8月末をもって閉場となります。長らくご愛顧下さった皆様や支えていただいた地域の皆様に対して、ささやかではございますが感謝の思いをこめた最後のイベントを開催させていただきます。

◇開催日時 8月11日(月) 13:30~20:00 (18:45~追悼と復興の花火大会「ライトアップニッポン」打ち上げ)
8月15日(金) 11:00~20:00 (14:00~ステージライブショー)

お問い合わせ ⇒ 主催者事務局 気仙沼市中みなと町107-1 TEL:0226-29-6816 E-mail: hukko.marche@gmail.com

【9月6日】楽しいエイジング2014 主催：東北大学/東北大学加齢医学研究所

加齢とうまく付き合うための科学、老年期を愉快地に過ごすノウハウを気軽に学んでみませんか？(年齢を問いません)

聴講無料 定員約100名 申し込み不要 ソフトドリンク+お菓子付き

9月6日(土) 石巻会場 「脳を鍛えてスマートエイジング」 講師 川島 隆太(東北大学加齢医学研究所 所長)

◇開催時間 14:00~15:00 ◇場所 石巻市蛇田公民館

詳細はURLよりご確認ください。⇒ <http://www.idac.tohoku.ac.jp/demae/img/poster2014.pdf>

ナンプレにチャレンジ！！

	6			7	2			
8		7				5		
	1		6	5			8	
		8		6	9			4
1		9	2		5	7		8
2			4	8		3		
	8			2	6		5	
		4				8		1
			3	4			7	

ルール

- ・9マスごとの縦の列と横の列にそれぞれ1から9の数字が1つずつ入ります。
- ・太枠で囲まれた9マス(縦3マス、横3マス)にそれぞれ1から9の数字が1つずつ入ります。

【編集後記】

◆カツオの水揚げが続く気仙沼魚市場。私も最近見させていただくようになりました。平日の早朝に見学者なんて他にいないだろうと思いきや、5、6組の見学者を発見！ 近いうちに志津川にも行ってみます。

(前号のナンプレの回答)

6	1	5	9	3	4	8	2	7
2	9	7	6	5	8	3	1	4
3	8	4	2	7	1	9	5	6
4	2	6	1	9	3	7	8	5
1	5	3	4	8	7	2	6	9
9	7	8	5	6	2	1	4	3
7	3	2	8	4	6	5	9	1
5	6	1	3	2	9	4	7	8
8	4	9	7	1	5	6	3	2

登米沢のねむの木の花！



これまでに発行した「つちおと」は、復興庁ホームページで御覧いただくことができます

- ①復興庁のホームページ
- ②宮城復興局
- ③気仙沼支所だより「つちおと」

「つちおと」発行元(お問い合わせ先)

復興庁 宮城復興局 気仙沼支所
電話 0226-23-5301
FAX 0226-23-5310

復興庁ホームページ
<http://www.reconstruction.go.jp/>